地球表層構造形成論I

2 単位 2 年 (後期) 村田 明広·教授/総合理数学科

【授業目的】地球科学分野のうち、構造地質学に関する授業を行う。衝上断層、正断層、横ずれ断層はれ形成場が異なり、それぞれ特徴的な地質構造を作る。このような地質構造を把握し、それが形成された地質環境について知る方法を学ぶ。

【授業概要】地質構造の形成

【キーワード】地質構造、断層、活断層、地震、デュープレックス、メランジュ、 衝上断層、横ずれ断層

【先行科目】『地球科学の基礎』(1.0)

【関連科目】『地球表層構造形成論 Ⅱ』(1.0)

【**履修上の注意**】液晶プロジェクターを使って授業を行う、遅刻しないこと、積極的な受講態度で臨んでください。

【**到達目標**】衝上断層,正断層,横ずれ断層それぞれを特徴とする地質構造を,理解し説明することができるようになる.

【授業計画】

- 1. バランス断面図とデュープレックス
- 2. 内ノ八重、鳴門のデュープレックス
- 3. メランジュ
- 4. 四万十帯のメランジュとナップ
- 5. 伸張テクトニクスとインバージョンテクトニクス
- 6. 横ずれテクトニクスと横ずれ堆積盆
- 7. 左横ずれ上韮生川断層の変位量変化
- 8. 石油と地質構造
- 9. リモートセンシングの基礎 (LANDSAT, SPOT などの衛星画像)
- 10. シルクロードの現地調査
- 11. 南海地震の再来
- 12. 徳島県下の中央構造線活断層系
- 13. 中越沖地震と活断層
- 14. 歪解析の手法 (左右対称軸を用いた歪解析法, フライ法)
- 15. 地質図の読み方
- 16. 定期試験

【成績評価】数回実施する小テストと、期末試験で評価を行う.

【再試験】行う

【教科書】狩野謙一・村田明広、「構造地質学」、朝倉書店、1998年

【参考書】

- ◇ 狩野謙一·村田明広,「構造地質学 CD-ROM カラー写真集」, 朝倉書店, 2000 年
- ♦ R. G. Park, "Foundations of Structural Geology", 3rd Ed., Chapman & Hall, 1997

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219195 【連絡先】

⇒ 村田 (総合科学部 3 号館 2S03, 088-656-7242, murata@ias.tokushima-u.ac .jp) Mal (オフィスアワー: 月曜日 12 時 00 分 ~ 13 時 00 分)